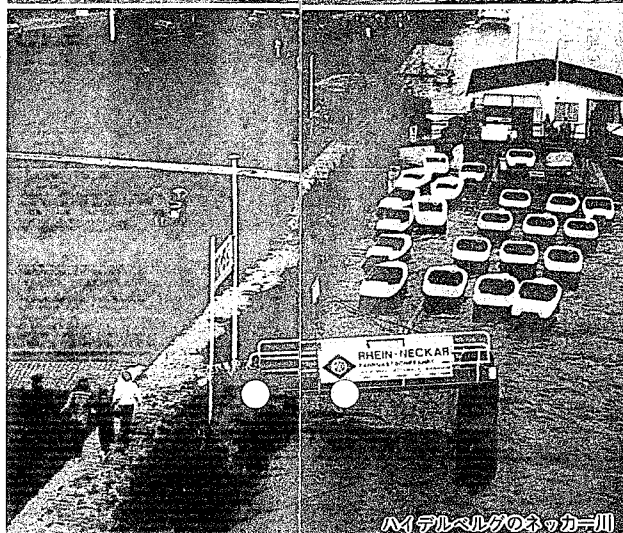


美しいライン川の岸辺



ハイデルベルグのネッカー川

ことでした。

犠牲の考え方より 精神的充足感が先に

司会 景観について吉川さんはどうですか。

吉川 街並みがきれいでした。すっきりした印象でした。違和感のある看板や広告がなくて、色なんかも規制があるそうです。日本のように自分のところが一番目立つようという感覚と違っていますね。現地ガイドさんや事前研修でのドイツ人講師の話しから感じたのですが、街並みにしても、ゴミについても、ドイツでは我慢とか、犠牲のうえで成り立っているのだなと思います。

女性 今、犠牲とおっしゃいましたが、その意味はどういう意味ですか？

吉川 ゴミを出すにしても、ゴミを減らす努力ですとか、景観のために統一した色使いを余儀なくされるとか、個人的な努力、我慢があるという意味です。

西潟 日本に帰ってきてから考えてたんですが、環境維持とか、景観を守るという点で個人の我慢、犠牲という考え方、とらえ方が日本人の感覚なんじゃないかな。ゼーバツハの村長さんが「何かをやりとげた後に精神的な充足感があることが大事である」と言っていたのですが、「ドイツの人は、きつと犠牲とは思っていないのではないのでしょうか？」

司会 日本人から見れば、犠牲的に見えても、向こうの人からすれば当然のこととしてやっているのじゃないかな。町というものが個人の家と同じレベルなかもかもしれませんね。

ドイツでは花は 人に見せるもの

司会 ところで花とか緑に対する日本とドイツの違いは、どこからくるものなんですか？

楠田 これは、人にもよると思います。お花を見て元気がないな、お水は大丈夫かなって心配する人もいれば、枯れても平気でいる人もいます。

女性 花を嫌いな人は、そうじゃないんじゃないかと思えます。楠田 眺めるのは、皆さん好きなんじゃないかな。ただ、お世話をするところで、分かれてくるんじゃないかな。

に日本は仕事中心で、ゆとりがない感じですね。
長谷川 ロマンチック街道の途中、一般家庭の住宅でも、花が植えてありました。
佐藤 農家のようなところでも、窓辺には花がありましたし、庭も日本のような生け垣や基礎で囲まれたゴッツイものではなく、ごく自然に木や花が植えてあるように見えました。
西潟 バスから見たのですが、木の手押車に花を植えて、さりげなく通る人に見せているような感じでした。
長谷川 日本人は、塀や垣根で囲んで自分だけが楽しむやり方ですが、ドイツの人は、外から見えるように、見せようとしていて、低いフェンスがあつたくらいでした。
楠田 日本の子どもたちの多くは、公園にある花などをすぐに摘んでしまうところがあるのですが、ドイツのゼーバツハの小学校の子どもたちは、そんなふうにはなかったですね。育てる環境があつて、子どもがお花を育てる気持ちを持たせているのではないかなって思いました。
ゼーバツハには
花植えのコンクール
司会 そういう環境は、ドイツにしても何百年という中で作ら

れてきたんでしょうから、新津でも明日からこうやりますよというつもりもそれは無理、でもいかなと思つたら、それをやってみていくことで花や緑を大切にすることが身につかってくるんじゃないかな。ところで、商店街の中における花やフラワーボックスは、どんなでしたか？
楠田 一階には商品、二階の窓辺にはお花という感じでした。女性 おお花の水やりとか、管理はどうしているんですか？
女性 アーケードがなくて、二階のバルコニーに水をやったら下に落ちるんじゃないかしら？
女性 日本では、アパートの二階の人は窓にお花を飾って、お水をやりたくても、水が下におちて迷惑になるんじゃないかな。女性 でも、日本の家屋構造でも、初めから窓辺に花のプランターを飾りたいんじゃないかと思いませんか？

伊藤 窓辺だけではなくて、日本はブロック塀が多いですが、そこにちょっとした鉢花を吊りさげる小道具がありますから、それを使って通りから花が見えるように置いただけでも、随分雰囲気は変わるといいます。女性 日本には、人に見せるという感覚がないんでしょう。ですから、まず玄関の前なんかの見えるところに並べるところから始めてみるのはいかがでしょう。女性 ゼーバツハ村には、家のまわりに花を植えるコンクールがあるということですが、そんなことを新津市でもやったらどうかな？
西潟 ゼーバツハの村長さんの考え方として、花のコンクールは村の景観をよくする一つの手段であるわけですが、これには、わずかなですが、補助金を出しているそうです。

木を大切に 気持ち育てたい

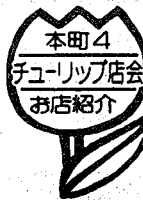
伊藤 あのドイツでは大きな木を切るのを罰せられるそうです。新津も緑を育てるということの「木を大切に育てたい」という気持ちがあると思います。提案があるのですが、ある一定の場所に誕生記念樹を集めて植えて、市民の森、なんていうことができないんじゃないかと思うのですが、原、そうですね。今、金屋運動広場に緑の里親という人たちが木を植えることになり、市では場所を提供いたしました。木を植える公園はたくさんありますので、ぜひ、ご希望がありましたらご連絡ください。
司会 自分たちで植えることで、本心に自分たちの木、自分たちの公園という気持ちが生まれるのかもしれないね。

公共空間も私たち の生活の一部では

湯田 今、市内滝谷の県道沿いのコスモスがとてもきれいでしたね。ある市民の方が一生懸命にお世話をしているのだから、新津にもだんだんと、そんなところが広がっていくといいですね。公共と私のものという区分をもっていると、なかなか公共のものまで何とかしようという意識にはなりません。に日本は仕事中心で、ゆとりがない感じですね。
長谷川 ロマンチック街道の途中、一般家庭の住宅でも、花が植えてありました。
佐藤 農家のようなところでも、窓辺には花がありましたし、庭も日本のような生け垣や基礎で囲まれたゴッツイものではなく、ごく自然に木や花が植えてあるように見えました。
西潟 バスから見たのですが、木の手押車に花を植えて、さりげなく通る人に見せているような感じでした。
長谷川 日本人は、塀や垣根で囲んで自分だけが楽しむやり方ですが、ドイツの人は、外から見えるように、見せようとしていて、低いフェンスがあつたくらいでした。
楠田 日本の子どもたちの多くは、公園にある花などをすぐに摘んでしまうところがあるのですが、ドイツのゼーバツハの小学校の子どもたちは、そんなふうにはなかったですね。育てる環境があつて、子どもがお花を育てる気持ちを持たせているのではないかなって思いました。
ゼーバツハには
花植えのコンクール
司会 そういう環境は、ドイツにしても何百年という中で作ら

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で



新津長崎屋9周年・そふろ庵開店4周年を記念して
11月30日(火)10:00~15:00迄全メニュー半額、さらに
抽せんで御来店のお客様50名様を無料に致します。
評判の 天ざる・へぎそば・ざるうどん・鍋焼うどん・ミニ丼セット・カレー南ばん
株式会社 まつさか・有限会社 庵
代表取締役 落合 貞夫 ☎23-1281

新津めん類組合
では、11月21・
22・23日の3日
間抽選により、
すてきな賞品が
当たる三角くじを
行います。

必見の価値有り
健康住宅・総檜の家
新津市田島 住宅展示場オープン
土、日、祭日 9:00~5:30

新しい時代の住まい造り
有(新津住設)
新津市七日町1883 ☎(0250)24-5407

(売地) 充実住環境
新津市美幸町2
3.3㎡ 34万円
379.09㎡(114.68坪) 6.8M角地

住まいのトータルフレッシュ/
有(サンメイク)

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(24)5122